

## 「救急医療情報システム」構築業務 審査基準書

### 1 趣旨

救急医療情報システムの構築業務を行うにあたり、本業務に求められる先進技術や安全性等において、より優れた提案を得るために、企画提案方式により受託事業者を決定することとしており、提出された企画提案書について、公平かつ客観的に審査するために本基準書を定めるものである。

### 2 審査の概要

- (1) 一次審査は事務局が書類審査（定量的評価）を行い、プレゼンテーション審査は別に定める、「救急医療情報システム」構築業務 公募型プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）の委員が行う。
- (2) 選定委員会は、一次審査に合格した参加者を対象に提案審査を行う。
- (3) 提案審査は、各委員が評価点数を算出し、全委員の評価点数の合計点を総合評価点とし、最も高い点数取得事業者を受託候補者とする。

### 3 審査基準

本業務に係る審査基準は下記のとおりとする。

#### (1) 提案審査基準

No.	審査項目	審査要素	評価点	
1	業務実績（書類審査）	本業務と同等の業務実績	10	
2	業務実施体制（書類審査）	知識や経験を有する人材が適切に配置されているか。	10	
3	企業基準（書類審査）	新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型）制度の、「スタートアップ」の要件に該当するか。	10	
4	企画提案の内容	業務実施方針	業務目的を十分に理解しているか。	10
		業務実施計画	本業務を遂行するにあたり、適切かつ効率的な実施計画となっているか。	10
		業務実施手法	システムが 24 時間安定的に運用するための可用性、機密性、完全性は妥当か。	5
		開発運用方針	総務省消防庁が推進する方針で開発・運用ができるか。	5
		追加の独自提案	過去の業務経験等を踏まえて、有効と	5

			考える独自性・セールスポイント	
		機能強化	提案上限の範囲内において使用者の意図にあったカスタマイズやシステムバージョンアップが可能か。	5
		運用・保守	運用支援及び保守体制が充実しているか。 障害発生時の対応が充実しているか。 本運用後のユーザー支援が充実しているか。	10
5	機能調査票（一部書類審査）		消防組合が要求する機能等について、どの程度対応できるか。	35
6	価格評価（書類審査）	システム構築費用 運用・保守費用	経費の内訳が明確であり、妥当な金額になっているか	5
合計				120

## (2) 機能調査票評価基準詳細

### ア 配点（50項目、上限400点）

提出された機能調査票の対応区分に応じ、下記のとおり得点を与える。

必須項目についての配点はプレゼンテーション時に機能が搭載されているものに限り10点満点とし、それ以外の機能については5点満点とする。

搭載されていると回答した機能は企画提案のプレゼンテーション時に機能照会を求めることがある。

審査項目	配点
必須項目 (機能が搭載されている)	10
上記以外の項目	5

### イ 採点

上記「ア 配点」によって得た合計得点を上限点（400点）で除し、その割合により評価点を決定する。

割合	評価点
95%以上	35
90%以上 95%未満	30
85%以上 90%未満	25

80%以上 85%未満	20
80%未満	15

#### 4 その他

##### (1) 同点の取扱い

総合評価点数の最高点が同点の場合、3(1)「提案審査基準」中の「4 企画提案の内容」の評価点が高い者を受託候補者として選定する。

なお、「4 企画提案の内容」の評価点も同点の場合はその提案者を対象としたくじ引きにより受託候補者を選定する。

##### (2) 審査に関して疑義が生じた場合は、選定委員会において解決するものとする。